



高崎市男女共同参画広報紙

バモス

第27号

「バモス」とは、ポルトガル語やスペイン語で“一緒に行こう!”または“～しよう!”と誘う意味で、日常会話で気軽によく用いられる言葉です。

ものづくりの現場から ～輝く女性インタビュー～

高崎市では、第5次男女共同参画計画において「事業所における女性の人材育成と管理職への登用」を基本課題の1つに掲げています。吉井町にある有限会社山崎製作所では、男女間の格差なく、自由な発想でいきいきと働ける職場環境づくりに取り組んでいます。

本号では、同事業所を取り上げ、自由な発想でいきいきと働く三友さん(写真中央)と山崎社長(写真左)、先輩社員の山崎さん(写真右)にお話を伺いました。



三友さんの仕事風景

「貴社について教えてください。」
社長 弊社は吉井町にある従業員十人の会社です。一般的な金属の切断や溶接の加工だけでなく、高チャリサイクルのバイクや、作家のアイデアを具現化してアート作品なども製造しています。「だいたい何でも形にする会社」を掲げて事業活動しております。
「三友さんの具体的な業務内容を教えてください。」
三友 二年前の入社当初は製品デザインをしていましたが、現在は金属加工も少しずつ身につけようと先輩から学んでいるところです。



山崎社長



先輩社員の山崎さん

「この仕事を選んだ理由や魅力はどんなところにありますか。」
三友 小さいころから自分で材料を集めて何かを作るのが大好きで、専門学校では製品デザイン・CADを学びました。美しいアート作品や公共事業にも携わる会社なので、みんなに見てもらえる、感動してもらえるのは大きな魅力です。同じ製造業で働いていた母の姿も良いロールモデルになっているのだと思います。
「現場で女性が働く上で配慮したことはありますか。」
社長 私が社長を引き継いってから女性の入社が増えました。重いものを持つ事が難しい場合は、周りの社員が手助けしたり、クレーンを設置するなどに対応しています。助け合いや明確な指示が必要となり、思いがけず「コミュニケーション」が生まれるという効果もありました。女性用の更衣室やトイレも新設しました。
「山崎さんは三友さんの仕事をどう見ていらっしゃると思いますか。」



三友さん制作の空間を演出するオブジェ

山崎 うかうかしていたら私が抜かれてしまうほど優秀です。設計のパートナーとして、また将来的にはマネジメントも一緒にできたらと思っています。
社長 三友さんは論理的に考えるタイプ、山崎さんは熱血キャプテンタイプという感じだもんね。二人の個性が異なることも可能性を感じるな。
「仕事とプライベートのバランスはとれていますか。」
三友 休日は、映画鑑賞や読書、好きな絵を描いたりして過ごしています。また、時期になると地域の子どもたちにお囃子の指導をしており、子どもたちと一緒に楽しい時間を過ごしています。仕事もプライベートも充実しています。



お囃子の様子

「今後目指したいことは。」
三友 仕事を任せてもらえることが増えてきていますが、お客様との折衝、納期の調整、工程管理などすべてに対応できるように、少しでも会社の成長につながればと思っています。
山崎 既に大体できるようになっていますよ。このまま経験を積み、将来楽しみです。
【取材後記】
山崎社長は、何をしたいのかわかなメッセージを持って働いてほしい。内面から湧き上がる創作意欲や情熱を持って仕事に活かしてほしいとおっしゃっていました。
自由な発想でものづくりに取り組む三友さんはとても輝いて見えました。
高崎市では、女性が能力を十分に発揮し、ライフステージに合わせた柔軟で多様な働き方ができるよう、市民や事業所へ情報提供や講座を実施するなど、仕事と生活が両立できる環境の整備を推進しています。

「自分らしく」を育む **本** Book

男女共同参画センターでは、それぞれの子ども本来の個性が育めるよう、未就学児やその周りの大人に触れていただきたい本を、かねてから保育園や公民館を通じて紹介してきました。今年度初めて、中高生向けに8冊を選書しましたので、そのうちの4冊を紹介します。本は、今いる場所だけが世界の全てではないことを教えてください。知らない世界や価値観に出会える本を手にとってみませんか。



これらの本はすべて当センターや市内の図書館で貸し出しを行っています!



セッカちなハチドリ

作/安東みさえ 絵/降矢なな
文溪堂

ハチドリは、花があふれ甘い蜜が流れるという黄金の花園を探して、休むことなく空を舞っている。「時間は永遠では

なく、何もできずに終わったら生まれた意味がない」と舞い飛ぶハチドリが心配で、かたつむりのマイマイはあとをついて歩くが、ハチドリはのろのろしているマイマイに攻撃的な言葉を投げる。でも、マイマイが目玉をからの中に引っ込めるのには理由があった。大事なのはまず動くこと、心はあとからついてくる?ハチドリのような友達、いませんか?マイマイみたいな友達の言葉を、たまには受け止めてみませんか?



水を縫う

寺地はるな 集英社

手芸が好きな高校生・清澄。悪目立ちを嫌い「普通の男の子」でいてと願う母の願いをよそに、祖母の影響で特に刺繍に熱中する。

そんな折、結婚が決まった姉・水青は、披露宴はするが、既成のヒラヒラのドレスは嫌だと言い出す。姉の為にシンプルなドレスを作ると奮闘する清澄だが…。章ごとに登場人物の視点から各々の語り口で、胸にしまっているこだわり、譲れないもの、大事にしたい気持を尊重しあって、物事を前に進めていこうとする様子が繊細なタッチで描かれる。世の中の「普通」を踏み越えてゆく6人の家族の物語。



考えたことなかった

作/魚住直子 絵/西村ツチカ
偕成社

私学の中高一貫校に通う中2の颯太。部活も勉強も努力はしているが、あまり成果は出ない。そんな颯太の前に現れた茶トラの猫

『によい』。このままだと惨めな最期を送ることになるから、未来から猫の体を借りて忠告しに来たと言う。猫の言葉をきっかけに颯太は、家族、祖父母、友人や部活の後輩を通じて、「普通」と感じていたことは本当に普通?と考え始める。自分の勝手な思いこみを反省し、若いころの自分に忠告しようと一生懸命な「によい」が、切なくも愛おしい気軽に読める物語です。



みんな自分らしくいるための はじめてのLGBT

遠藤まめた ちくまプリマー新書

自分が人と違うという悩みをどう考えたらいいか。当事者である著者がLGBTを出発点として、「友達」・「個性」・「恋愛」・「家族」などをテーマ

に、ユーモアにぐるみ温かい文調で分かりやすく語る。「当たり前」の前に苦しい思いを抱いているのは少数の「特別な人」ではなく、すべての人がそうじゃないかと。自分が選んだつもりのない「やっかいな個性」を抱えつつ自由になるためには、家族や親友のような「強いつながり」だけでなく、自由になるための「弱いつながり」をたくさん持つことが必要と説く。読み進めるうちに、「これは自分のことだ」と感じる一節に出会えそう。



たかさき女性元気サポート事業をご存知ですか？

1 女性のためのつながりサポート相談

生活や仕事、DV被害、子育てや介護に関する女性の困難や、昨今の物価高騰による不安が深刻な状況となっています。

例えば・・・

- 誰とも関わらず一人で子育てに追われている
- 家庭や職場の人間関係に悩んでいる
- だれかに話を聞いてほしい
- 子ども、親、パートナーが暴力を振るうようになった・・・など



このため高崎市では、市社会福祉協議会と連携し、電話・来所による相談や居場所の提供等の各種支援を通じて、問題を抱える女性の不安や悩みの解消に向けてサポートしています。来年度からは出張相談も予定しています。女性相談員がお聴きし、どうしたらよいと一緒に考えます。相談は無料、個人情報等の秘密は厳守します。

- 電話相談 相談専用番号 027-370-8852
- 来所相談 高崎市総合福祉センター内（要事前の電話相談）
- 開設時間 月曜日から金曜日 午前9時から午後5時まで（年末年始、祝日は除く）



〈相談ホームページ〉

2 必要な方に生理用品をお渡ししています

市内にお住いの女性や女の子の負担を少しでも軽くするため、必要としている方に生理用品をお渡しします。

- 生理用品配布 昼用・夜用1セット
- 開設時間 月曜日から金曜日 午前9時から午後5時まで（年末年始、祝日は除く）
- 配布場所 高崎市総合福祉センター（末広町） 他社協の各支所でもお渡ししています。

また、不安や悩みを抱える女性が気軽に利用でき、“ほっ”とできる居場所（カフェ）事業では、お茶やお菓子なども用意していますのでお気軽にご参加ください。

詳しくは、高崎市社会福祉協議会ホームページをご覧ください。

高崎市社会福祉協議会 女性元気サポート事業

検索

男女共同参画センターの主な事業紹介

男女共同参画センターで行う事業は、女性と男性が互いに尊重し合い、いきいきと暮らしていける男女共同参画社会の実現に向けて実施しています。今年度実施した主な事業をご紹介します。

講演 男女共同参画推進講演会 6月29日(土) 『「居場所」のない男、「時間」がない女 ～共に幸せになるために～』

みなした きりう
講師：水無田気流 さん（國學院大學 教授）

男性は仕事一本で家庭や地域に居場所を失う「関係貧困」、女性は生まれた時から進学、就職、結婚、出産育児、介護と期限に追われる「時間貧困」。社会学者として、詩人としての視点からデータ分析や実体験を取り混ぜ、日本社会における孤独やワークライフバランスの課題について、そして「時空間の歪み」に焦点を当てたお話しでした。



講座 女性の創業支援講座 ～初めての動画制作～ 11月6日・13日(水)

講師：江原信明さん

好評だった昨年度に引き続きの開催となりました。YouTubeやInstagramなど、事業紹介や商品紹介を気軽に投稿できるアプリへの注目が高まっています。動画の撮影、編集、投稿までを講師から丁寧に教えていただきました。



講座 今から始める ライフ&マネープランセミナー 1月26日(日)・28日(火)

講師：宮一幸子さん（1月26日）・群馬銀行（1月28日）

低金利や物価高騰が続くなか、個人での資産形成を含めた金融リテラシーが必要になってきています。人生100年時代となり、経済的自立や将来の経済的安心につながる知識について学ぶことができました。



パートナーはあなたのことを大切にしていますか？

DV(配偶者や恋人などからの暴力)とは、殴る・蹴るなどの身体的暴力だけでなく、様々な暴力で相手を支配しようとする行為です。

- 身体的暴力 … 殴る、蹴る、物を投げる、つきとばす、刃物でおどす など
- 精神的暴力 … 無視する、人格を否定するような暴言を吐く、どなる など
- 性的暴力 … 性的な行為を強要する、避妊に協力しない、中絶の強要 など
- 経済的暴力 … 生活費を入れない、借金をさせてお金を取り上げる など
- 社会的暴力 … 常に行動を監視する、友人との付き合いを制限する など

- こどもの目の前でパートナーに対して暴言や暴力をふるう等の行為は、児童虐待防止法の『心理的虐待』にあたります。
こどもの心は深く傷つき、心身の症状があらわれることもあります。
また、暴力的なコミュニケーションを身につけてしまうことがあります。
- もし今、あなたがDVで悩んでいたら、勇気を出して相談してみませんか。
- ひとりで悩んでいた時に気づかなかった解決方法が見つかることがあります。
- お友達などがDVで悩んでいたら、下記窓口に相談するよう勧めてください。



高崎市DV電話相談

相談専用電話 **027-381-6223**

主な支援内容…●DVについての相談●緊急時の安全を確保するための相談●保護施設の利用についての情報提供や助言●行政サービスや福祉制度の利用についての支援●保護命令制度についての情報提供や申立書の作成支援●民間支援団体と連携した同行等の支援

- 月曜日～金曜日 午前9時～午後4時 (祝日、年末年始を除く)
- 電話による相談(随時受付)
- 面接相談(電話による事前予約が必要)



高崎市男女共同参画センターからのお知らせ

男女共同参画相談

相談専用電話 **027-329-7119**

男女の就労や社会参加、DV、セクハラ、女性・男性であるがゆえに生きづらさを感じている方などの相談を受け付けています。

あなたの思いに寄り添い、自分なりの答えや新たな選択肢を見つけるお手伝いをします。

- 月曜日～金曜日 午前9時～午後4時 (祝日、年末年始を除く)
- 電話による相談(随時受付)
- 面接相談(電話による事前予約が必要)

弁護士による無料法律相談

申込電話 **027-329-7118**

雇用問題、離婚、DV等面談により弁護士から直接アドバイスが受けられます。(市内在住か在勤、在学の方。1件につき25分、定員6人)

- 原則毎月第3火曜日 午後1時～午後4時
- 面談のみ(電話による事前予約が必要)

令和7年度男女共同参画センター事業予定

男女共同参画推進講演会

講師 **戸塚 里子** さん (ハム工房TiccaTocca代表、農学博士)

演題 「家族のそばで好きなことを仕事に～小さなハム屋の奮闘記～」

日時: 令和7年6月28日(土) 13:30～15:00

会場: 市民活動センター「ソシアス」(足門町) ※応募方法などの詳細は後日広報高崎に掲載します。



編集 高崎市 市民部人権男女共同参画課 男女共同参画センター(市民活動センター「ソシアス」内)
〒370-3531 群馬県高崎市足門町1669番地2
TEL: 027-329-7118

発行 令和7年3月1日

高崎市 男女共同参画 検索

高崎市人権男女共同参画課のホームページでは、男女共同参画に関わる様々な情報を掲載しています。ぜひご覧ください。

